

Sustainable Report No.123

パチンコ業界の 植林への取り組み

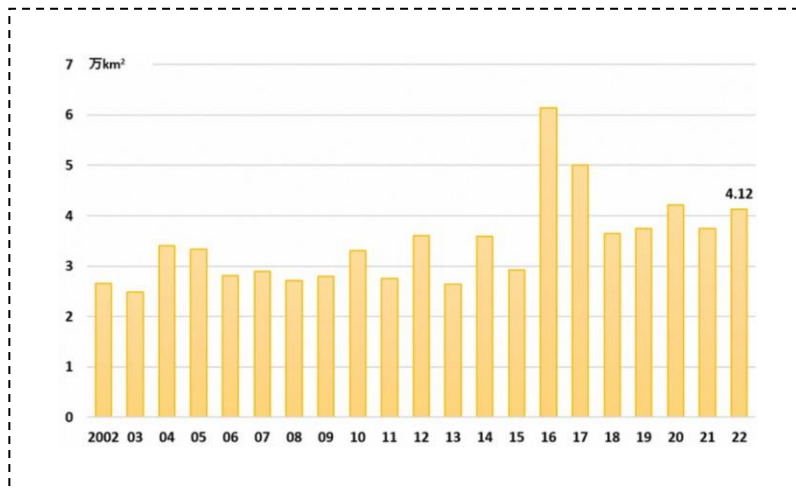


サステナブルレポートとは、サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマを選定し、それらの背景・ソリューション事例・将来への展望などを考察する独自の調査報告書です。
小川電機グループは、全従業員ひとりひとりが本レポートを作成・発信する取り組みを行っています。

■ 課題の現状／経緯／影響

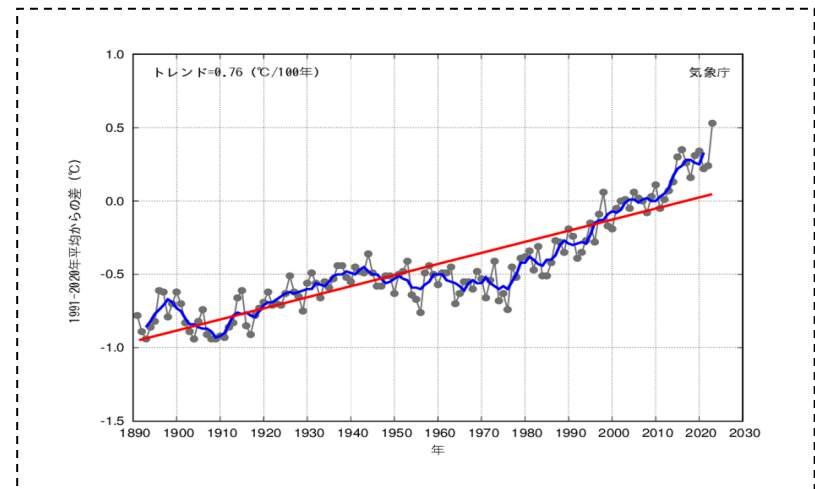
- **2022年に世界で失われた熱帯原生林は410万ヘクタール**で、これはスイスの国土面積にほぼ等しい。
- 農業生産性が低く小規模農家の貧困が進む地域において**農地拡大や炭焼き**が行われることが一因。
- 森林が減少することでCO2が吸収されず、地球温暖化に繋がる。**世界の気温は2023年までの100年あたり0.76℃の割合で上昇**しており、特に1990年代以降に高温となる年が頻出している。

■ 全世界の熱帯原生林消失面積の推移



出典：毎日新聞

■ 世界の年平均気温偏差



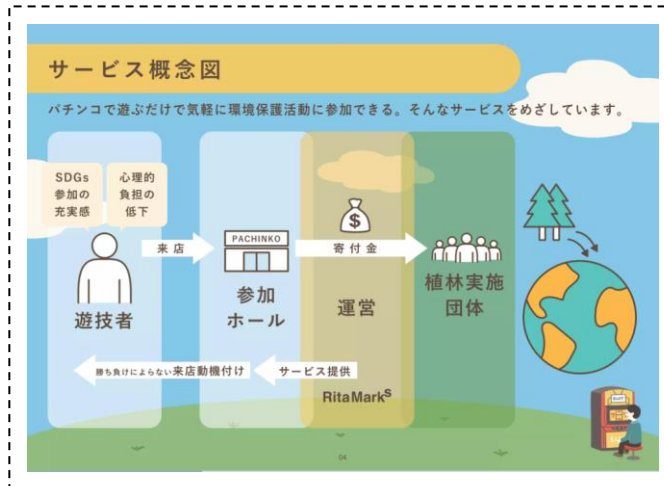
出典：気象庁

▶NEXT：遊びながら森林を守る「植林ぱちんこ」の実施

■ 実行者／解決方法／残る課題

- アミューズメントや飲食店を展開する**リタ・マークス株式会社**は、エンターテインメントを通じた新しい楽しいと思える価値の提供を掲げ、レジャーによって地球環境に貢献する社会の実現を目指す。
- 「植林ぱちんこ」を2020年12月に開始。**パチンコの回転数と植える木の本数を連動**させ、店舗とパチンコファンとが一体となって地球環境に貢献するもので、2024年1月に**10,000本の植林を達成**した。
- 参加は6店舗で、拡大のためには**顧客にとってのインセンティブが求められる**のではないかと。

■ サービス概念図



出典：リタ・マークス株式会社

■ 植林活動の様子



左：フィリピンルソン島 / 右：タイラノー県

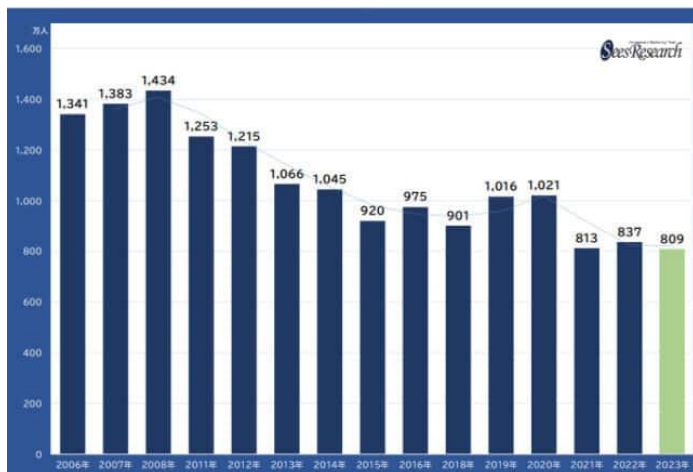
出典：リタ・マークス株式会社

▶NEXT：話題になり来店したくなる工夫の強化を

■ 弊害の原因／理想／企業施策

- 植林活動をはじめ、店舗が行う**環境への取り組みが集客に繋がらないと継続は難しい**と考えられる。
- **環境施策が店舗への集客に直結**し、取り組みの規模と環境貢献の拡大に繋がることが理想である。
- お客様とともに環境施策に取り組む店舗は、**自分が協力した分に対する環境貢献ポイントを発行**してポイントに応じて景品交換できる仕組みを作ることで、話題となり集客に繋げることが理想である。

■ 遊技参加人口



出典：シーズリサーチ

■ 環境ポイント (イメージ図)



出典：カボニュー

本レポートをご覧いただき、ありがとうございました

■ 参照・引用資料

- 毎日新聞, 「続・地球の肺を守ろう (3) 深刻化する熱帯林の消失 = 大仲幸作」, 2023年09月01日
(<https://mainichi.jp/articles/20230831/org/00m/040/007000c>)
- 気象庁, 「世界の年平均気温偏差の経年変化 (1891~2023年: 速報値)」, 2023年12月22日
(https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/temp/an_wld.html)
- リタ・マークス株式会社, 「植林ぱちんご事業」, 2024年01月23日参照 (<https://www.ritamarks.jp/business/csr/>)
- PR TIMES Corporation, 「あそんでまもろう、地球環境。業界初のレジャー×SDGs事業「植林ぱちんご」リリースまでの裏側」, 2023年12月21日
(<https://prtimes.jp/story/detail/xzm7GACdR1B>)
- グリーンベルト, 「パチンコ・パチスロ参加人口が過去最低を更新、2023年は昨年比28万人減の809万人」, 2023年05月24日 (<https://web-greenbelt.jp/post-72323/>)
- カボニュー, 「たまればたまるほど環境にやさしい「Reco」って? 「Reco」の算出方法や楽しいため方をチェックしよう!」, 2023年10月23日
(<https://note.caboneu.jp/n/n115e2201edb1>)

■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先



小川電機株式会社

〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番4号

tel:06-6621-0031(代)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失 利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は小川電機株式会社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。